

報道関係各位

2025年11月19日

## LIXIL「浄水カートリッジ模倣品・互換品の注意喚起に関する発表会」を開催 ゲストの現役保育士／子育てアドバイザー・てい先生は 「お子さんが使用するものに対しては特に厳しい基準を」

株式会社LIXIL（以下、LIXIL）は、浄水カートリッジの模倣品・粗悪な互換性を騙る非正規品が大手通販サイトを中心に大量に流通していることを受け、消費者の皆さまに適正な品質の正規品と安全・安心な水をご利用いただくことを目的とした注意喚起の取り組みの一環で、「浄水カートリッジ模倣品・互換品の注意喚起に関する発表会」を、2025年11月19日(水)に有明ガーデン（東京都江東区）にて開催しました。当日の様子をレポートします。



近年、浄水カートリッジの精巧な模倣品や粗悪な互換品が急増しています。

大手通販サイトでLIXILの浄水カートリッジの「互換品」として販売されている商品について性能調査をした結果、対象となった全ての互換品がLIXILの定める浄水基準を満たしていないことが確認されています。また、大手通販サイトで販売されている模倣品や互換品の中には、商標を無断で使用し、正規品と見分けがつかない悪質なものも存在します。こうした製品を知らずに使用してしまうことで、健康被害が生じるおそれもあります。この深刻な状況を受け、LIXILは注意喚起を目的として本発表会を開催しました。当日は、LIXILの水栓事業や浄水の歴史について、浄水カートリッジの模倣品・互換品市場の実態と危険性のプレゼンテーションを行ったのち、ゲストとして現役保育士で育児アドバイザーのてい先生をお迎えし、子育ての視点から「『模倣品・互換品』が子供にもたらす危険性」をテーマにトークセッション、さらに事前に実施した「偽物が原因で困った育児のお悩み」がテーマのアンケートで集まった質問にてい先生が答える「お悩み相談室」を実施いたしました。今後もお客様の安全と安心を守るため、注意喚起および正確な情報発信を継続していきます。

## ■LIXILの浄水技術は、1990年から。おいしい水にこだわった開発

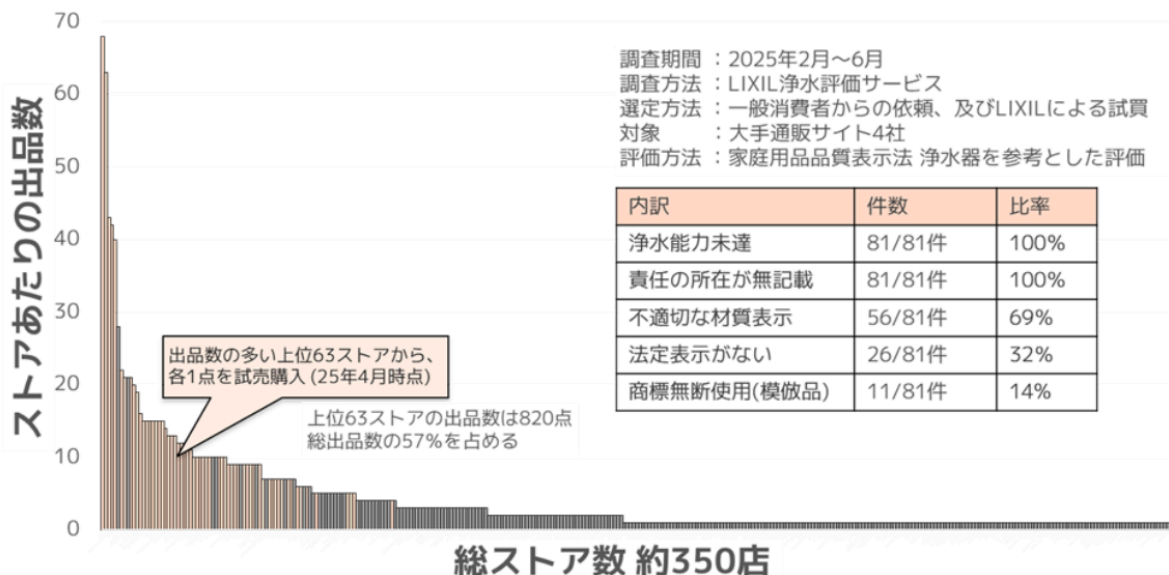
はじめにLIXIL Water Technology Japan 水栓事業部 事業部長の松尾 謙吾が登壇し、LIXILの水栓事業と浄水の歴史について説明しました。LIXILでは、1990年代にプールの水を災害時に飲用水にできないかというプロジェクトがきっかけとなり、セラミックを活用した新しい方式のろ過装置を開発。また、1990年から活性炭技術を用いた家庭用浄水器の販売を開始。この2つの技術を活かし、2001年に浄水カートリッジを内蔵した「オールインワン浄水栓」を発売しました。以降、LIXILの他ブランドへの展開や2024年には蛇口から冷たくおいしいミネラル in ウォーターを楽しんでいただけるキッチン用ミネラル浄水栓「Greentap」をサントリー食品インターナショナル株式会社と共同開発するなど、おいしく安全な水にこだわった浄水栓の研究・開発・生産をおこなってきました。



## ■浄水性能未達の模倣品・互換品は推計約60万個購入。

続いて、水栓事業部 水栓開発部の佐藤 一博が登壇し、LIXILの浄水栓や浄水カートリッジについて、浄水カートリッジの模倣品・互換品市場の実情について説明しました。

「安全性」「おいしさ」の2つの観点が評価され、選ばれている浄水栓ですが、国内の大手通販サイトで多くの模倣品・互換品が出品されています。数の多い上位63ストアが販売するLIXIL用互換品を対象に性能調査を実施したところ、調査した全ての製品（81製品中81製品）がLIXILの定める浄水能力を満たしておらず、そのうち11製品はLIXILの商標を無断で使用した「模倣品」と判明いたしました。



2024年までに発売されたLIXIL・INAX正規品15種類に対して、非正規品14種類・推計約60万個が購入されており、こうした現状を踏まえて佐藤は「実際に比較すると、見た目ではほとんど見分けが付きません。中を割っていただくと正規品ではセラミックに対して非正規品では布のような素材でできているものもあり、ここでやっと明確な違いがわかります。」と正規品と非正規品を見比べる難しさについて説明。

最後に、「LIXILの浄水カートリッジは、セラミックと活性炭の技術を用いて、国内の自社工場で高い品質基準で、生産しています。LIXILでは、お客様に確実に正規品をお届けするために、LIXILの公式通販サイトでのみ販売していますが、知らずに非正規品を購入してしまっている方もいます。多くの方に、模倣品・互換品の存在を知っていただき、正規品を買っていただくことでおいしく安心な浄水を届けたいです。」と述べました。



#### ■トークセッション：現役保育士・てい先生が登場

トークセッションでは、ゲストのてい先生と、LIXIL社員が登場。

「模倣品・互換品が子供にもたらす危険性」について語りました。MCから育児用品の模倣品について問われると、てい先生は「最近は海外のおもちゃも簡単にネットで買える時代なので、非正規品による被害のお話を聞く機会が増えました。」と、ご自身がよく耳にする非正規品の事例を交えて紹介。

MCからの「正規品と非正規品の見極めのコツは？」という質問に対しては「正規店や公式サイトで購入することが間違いないですね」と話し、家庭では正規品と非正規品の判断が付きづらいからこそ、信頼できる正規品を選ぶことが子どもの安全を守る上で最も重要であると語りました。





**■てい先生のお悩み相談室を開催！**

「育児のお悩み」「偽物が原因で困った育児のお悩み」の2つをテーマに事前にアンケートを実施。選ばれた質問にてい先生が回答し、非正規品や育児などに悩める方々に向けて具体的なアドバイスを送りました。

**【てい先生のお悩み相談室】**

Q1：家族の健康や子供の成長を考えると、色々なことが気になり調べるのですが、今や情報があふれていて迷ってしまいます。てい先生のもとにはどのようなお悩みが多く寄せられますか？

A：多いのは叱り方や食事など様々ですが、最近だとスマホや動画などのお悩みが多いですね。子どものスマホ使用や動画視聴に対して罪悪感を抱く必要はないと思います。スマホがなかった時代は、親が家事をしている間に子供はテレビを見ていたと思います。さらに、テレビがなかった時代は、祖父母や近所の人に見てもらっていたはずで。人に頼ることが難しくなっている今の時代、スマホや動画視聴に頼ることは悪いことではないと思います。子供だけの時間にせず、動画の説明をしてもらう、最後の数分間だけでも一緒に見る、など工夫することによって子供とのコミュニケーションの場になると良いと思います。

Q2：安さに惹かれて海外のサイトで子供のおもちゃを買いました。結局すぐに壊れてしまって、今では床に転がってしまっています...やっぱり安さではなく安全性や大手メーカーのおもちゃなどを選ぶべきなのでしょうか？

A：国によって安全基準が違うので、正規品だったとしても日本の基準には合わないこともあるので、自分の住んでいる国に合ったものを確認することが大切です。さらに非正規品だとさらに危険なので、安く手に入れたい気持ちもわかりますが、お子さんが使用するものに対しては厳しい基準を作ると良いと思います。

Q3：孫の話になるのですが、絶賛イヤイヤ期です。少しでも気に入らないことがあるとあっち行って！大嫌い！と言われ、イヤイヤ期だからしょうがないと頭では理解しつつも、やはり傷ついてしまいます。子供の言葉に傷つかずにポジティブに捉える方法などがあれば教えて下さい。

A：小さくても「本当は嫌だけどいいや・・・」となってしまうお子さんは沢山いるのでまずはきちんと自分の嫌なことが嫌だといえる関係性なのがいいなと思いました。イヤイヤ期は普段からきちんと接しているからこそ出ているものだとポジティブに捉えることが大切だと思います。

**■「浄水カートリッジ模倣品・互換品の注意喚起に関する発表会」実施概要**

名称：株式会社LIXIL「浄水カートリッジ模倣品・互換品の注意喚起に関する発表会」

日時：2025年11月19日（水） 11:00～12:00

会場：有明ガーデン（東京都江東区有明2丁目1-8）

登壇者：株式会社LIXIL 水栓事業部 事業部長 松尾 謙吾

株式会社LIXIL 水栓事業部 水栓開発部 佐藤 一博

株式会社LIXIL 水栓事業部 BHC新価値追究 R&D 三上 歩

現役保育士／育児アドバイザー・てい先生

**■一般向け体験型イベント****「誰も見つけられない!?おうちの安心を守ろう!リアルまちがいさがし」概要**

メディア向け発表会に続き、11月19日（火）午後から11月23日（日）までの5日間同会場にて一般の方向けの体験型イベントを開催いたします。そっくりに作られた2つのキッチンに隠された“間違い”を見つめながら、親子で楽しくおうちの安全を学ぶイベントです。

期間：2025年11月19日（水）～ 11月23日（日）

時間：11:00～19:00

※11月19日（水）のみ13:30～19:00

会場：有明ガーデン2F 中央吹抜広場

参加費：無料

**<参考資料>****■「浄水カートリッジ模倣品撲滅宣言」**

LIXILは、2024年9月25日に一般社団法人 浄水器協会から発出された「浄水カートリッジ模倣品対策強化宣言」に賛同し、模倣品撲滅に向けて以下を宣言し、啓発活動を継続しています。

- お客さまの安全に危害を及ぼす可能性がある模倣品に対し厳正な対応をとってまいります。
- LIXIL製品に関わる特許、商標、意匠、著作権などの知的財産権を侵害する行為に対しては、看過せず法令に基づき厳正な対応をとってまいります。
- 他社の知的財産を尊重しながら事業活動を行ってまいります。

模倣品注意喚起サイト：[https://store.lixil.co.jp/cartridge/recommendation\\_1.html](https://store.lixil.co.jp/cartridge/recommendation_1.html)

**■浄水栓ポータルサイト**

LIXILの浄水カートリッジは、全て国内工場徹底した品質管理、高度な検査体制のもと製造しています。また、LIXILでは水の専門チームがすべての工程と品質を管理し、高いクオリティを追求しており、安心してお使いいただけます。

詳しくは、LIXILの浄水ポータルサイトをご覧ください。

<https://www.lixil.co.jp/lineup/faucet/water-purifier/>

### ■LIXILストアについて

LIXILでは、お客さまの安全を守り、確実に純正品をお届けするために、当社が運営しているLIXIL公式通販サイト「LIXILストア」でのみLIXIL純正浄水カートリッジを販売しております。LIXIL及びINAXブランドの各種浄水カートリッジを販売しておりますので、ぜひこちらにてご購入ください。

LIXIL公式通販サイト「LIXILストア」

オンライン：<https://store.lixil.co.jp/>（24時間受付）

電話：0120-194-601（月～金9:00-17:00受付、土日祝・季節休暇を除く）

### About LIXIL

LIXILは、世界中の誰もが願う豊かで快適な住まいを実現するために、日々の暮らしの課題を解決する先進的なトイレ、お風呂、キッチンなどの水まわり製品と窓、ドア、インテリア、エクステリアなどの建材製品を開発、提供しています。ものづくりの伝統を礎に、INAX、GROHE、American Standard、TOSTEMをはじめとする数々の製品ブランドを通して、世界をリードする技術やイノベーションで、人びとのより良い暮らしに貢献しています。現在約53,000人の従業員を擁し、世界150カ国以上で事業を展開するLIXILは、生活者の視点に立った製品を提供することで、毎日世界で10億人以上の人びとの暮らしを支えています。

株式会社LIXIL（証券コード：5938）は、2025年3月期に1兆5,047億円の連結売上高を計上しています。

LIXILグローバルサイト：<https://www.lixil.com/jp/>